

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年9月24日

和泉市長 あて

団体名 上町プロジェクト実行委員会

代表者名 小林 将树

所在地 和泉市和気町3-1-24

電話番号 090 (3488) 2673

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	上町フェスティバル
申請コース	(1) 公益活動支援コース □チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☒ 地域活性化コース
事業費総額	1,160,000 円 (うち、対象経費 1,110,000 円)
支援金 交付申請額	555,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団 体 概 要 調 書

フリガナ	カミチョウプロジェクトジッコウインカイ		
団体名	上町プロジェクト実行委員会		
団体の目的	本会は、上町会の地域活動を通じて会員相互の親睦と結束を図り、地域の活性化と地域振興を目的とし活動を行う。		
市内事務所の所在地	〒594-0073 和泉市和気町3-1-24 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	090 (3488) 2673	F A X ()
フリガナ	コバヤシ マサキ		
代表者氏名	小林 将樹		
連絡先	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ		電 話
※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方			F A X ()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。 		
設 立 年 月	令和6年3月	主な活動地域	信太校区・鶴山台北校区
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	5人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	1. 会員相互の親睦・交歓のための事業 2. 地域イベント事業 3. 地域における清掃・美化事業 4. 地域の活性化と地域振興のための事業		
主な活動の実績	・今年5月5日(日)こどもの日に、これまで行ってきた町内イベントを更に規模を拡大した「上町フェスティバル」を開催。町内だけでなく、近隣地域からも多くの市民に参加いただいた。 ・「上町フェスティバル」開催前に会場周辺の清掃・美化活動を行った。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
		なし	

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	上町フェスティバル
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース □チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース ■地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 ・近年、上町においても町会離れが進んでおり、一昔前は加入して当然だった町会も、今や「加入のメリットがない」「わずらわしい」などを理由に、引っ越してきても加入しない世帯や、退会する世帯も増えてきており、このままでは町会を持続することができない可能性があります。	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 ・町会会員数の減少により、将来的に町の街灯すら灯すことが出来なくなる事が懸念される中、町会加入率向上に向けて町を盛り上げなければならないと想い、本事業を企画しました。 ・本事業は、地域の方々や町会、或行会、シニアクラブ、青年団等の各種団体が垣根を越えて協力し、大人から子供まで楽しく活気あふれる上町らしいイベントを、紀州熊野へと通じる熊野参詣の道「小栗街道」で開催します。 ・当日は、住民の方も自宅駐車場にフリーマーケットを出店してもらうなど、町民も参画できるように計画しており、地域全体を活性化させるとともに、自治会・町会への加入促進に繋げ、地域コミュニティの継続に貢献します。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 ・今年度開催した「上町フェスティバル」を来年度も開催します。 ・具体的には、上町内を通っている市道 舞伯太府中線（和泉市上町661-1～61-1番地 付近）を車両通行止めにして安心安全な場所を確保したうえで、町会、或行会、シニアクラブ、青年団等の各種団体や地域住民等による紙芝居、縁日遊び、雑貨屋台、ガラス細工体験や、飲食屋台（キッチンカー含む）を招くなど、様々な出し物を出店するイベントを開催します。 ・上記以外にも、地域の清掃・美化活動をはじめとした各種活動を通じて、町会をはじめとした各種団体、上町プロジェクト実行委員会メンバーならびに参加いただいた多くの人とのつながりを強化して、町会への協力者の確保を図ります。 ・各事業に興味、賛同、参加いただくため、SNS（インスタグラム）、ポスター、対象地域への回覧・掲示等、様々なチャンネルを用いた周知活動を行います。	
② 実施期間（日時）	令和7年5月5日（祝・月）
③ 実施場所	上町内を通っている市道 舞伯太府中線（和泉市上町661-1～61-1番地 付近）
④ 主な対象者	信太・鶴山台北校区の住民ならびに他校区の住民
⑤ 参加予定者数	2,000名

⑥ 告知方法	SNS（インスタグラム）、ポスター、対象地域への回覧・掲示 等
5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 ○2月～毎月 第1、3日曜日 上町プロジェクト実行委員会メンバーによる会議 第4日曜日 上町プロジェクト実行委員会役員と町会役員による会議 ○4月下旬～「上町フェスティバル」前日までの間 「上町フェスティバル」開催場所周辺の清掃・美化活動 ○5月5日 「上町フェスティバル」 ○5月6日「上町フェスティバル」翌日 「上町フェスティバル」開催場所周辺の清掃・美化活動
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
① 公益性	①地域の活性化を目的とした事業であり、町内だけでなく地域住民の方にも参加いただけるよう、SNS等でも広く告知しており、共感いただけます。 ②事業を通じて、多くの方との繋がりが強化されることにより、自然災害時の共助にも繋がる取り組みであり、多くの方の利益に繋がります ③少子高齢化や地域に愛着を持たない地域の人々の交流や活動が希薄化している今日、本事業を通じて人と人との絆を深め、地域コミュニティの構築を図ります。
② 継続性	④今年から、上町プロジェクト実行委員会を設立し、町民だけでなく多くの方が運営に携わることができる体制を構築しており、今後も継続的な展開が期待できます。 ⑤町内イベントを拡大させ、地域住民も参加できる事業であり、同じ問題を持っている他町にも広く波及する事業です。 ⑥事業による売上金ならびに、自町だけでなく広く支援金を集める等、事業が継続出来るように努めます。
③ 実行性	⑦今年から、上町プロジェクト実行委員会を設立し、目的等を明確化して行われる事業であり、事業計画や予算を立案しております。 ⑧上町プロジェクト実行委員会ならびに町会が協力し、役割分担を明確にして関係行政との連絡調整も含め、万全の体制を確保します。 ⑨多くの方に共感してもらい、地域活性化に繋げていくためには、参加して良かった、次は自分も企画側に加わりたいと思っていただくことが重要であり、参加者が楽しめる安全にも考慮した事業を実現するための安全対策と宣伝活動も含めた申請額であり適正であると考えます。 ⑩今年から、上町プロジェクト実行委員会を設立し、町民だけでなく多くの方が運営に携わることができる体制を構築しており、安定した組織を構築しています。
④ 協働性	⑪今年から、上町プロジェクト実行委員会を設立し、町民だけでなく多くの方が運営に携わることができる体制を構築しております。 ⑫町会の各種団体、上町プロジェクト実行委員会メンバーに加え、飲食を中心とした各店舗にも出店してもらうなど様々な団体と相互連携しております。 ⑬町内を通っている市道を車両通行止めにして、安心安全な場所を確保したうえで各種様々な出し物を出店するので、幅広い交流、協力が図られます。

⑤ 公開性	⑭ SNS（インスタグラム）や各自治会の回覧板や掲示板やポスターによる情報発信に加え、各店舗に掲示して頂く活動など、積極的に行っています。 ⑮ 通常であれば、町内の広場を活用するなどして場所を確保しますが、本事業は市道を車両通行止めにして、各種様々な出し物を出店するので、閉鎖感がなく誰でも気軽に参加できるようにしています。
⑥ 発展性 （先駆性・ 展開性） （集客性）	⑯ 今年度実績では、約 1,500 名以上の方がイベントに参加いただき、好評価をいただいております、来年度は口コミやチラシの配布枚数を増やすことにより、上町内の宣伝だけでなく広域宣伝活動を通じて、より多くの参加が期待されます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：上町フェスティバル

1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	555,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	605,000	売上金（480,000 円） 出店料（ 45,000 円） 協賛金（ 80,000 円）
合 計	1,160,000	

2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	70,000	参加賞（1,400 個×50 円）
消耗品費	750,000	来場者用食材、ごみ袋、氷（出店物冷却用）等
食糧費	10,000	作業時飲み物等（200 円×50 人）
印刷製本費	50,000	チラシ（A4 両面カラー4,000 枚） 掲示物印刷等
役務費	10,000	保険等
委託料	140,000	仮設トイレ設置・撤去、のぼり作成、 ごみ収集等
使用料及び賃貸料	80,000	出店用機材レンタル等
報償費(対象外)	30,000	御礼品
食糧費(対象外)	20,000	接客用飲食物等
合 計	1,160,000	
対象経費	1,110,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。